

記入見本：夫が外国籍の場合

婚姻届

令和 7 年 6 月 20 日 届出

在シンガポール日本国 大使 殿
総領事 書類調査

フリガナはカタカナで記入

この欄に記入した外国籍夫の氏名(原則カタカナ)が、戸籍に記載されます。小書き文字(例:ッ)を使用する場合は、文字サイズを明確に小さく記入してください。

【夫の欄】 国籍を記入してください。

【妻の欄】 戸籍に記載の通り、ハイフン等を使用せず、都道府県名から地番まで正確に記入してください。

(1) 氏 名	夫 になる 人		妻 になる 人	
	フリガナ 氏 名 リム	氏 名 チョンペン	氏 名 ホシ	氏 名 ナツコ
生 年 月 日	西暦 1990 年 5 月 7 日		平成 2 年 2 月 20 日	
(2) 住 所	シンガポール共和国 ナッシムロード16 03-10号		シンガポール共和国 左に同じ	
	住所は日本語で記入(コンド名は不要)		外国籍父母の氏名は日本語で記入	
(3) 本 籍	シンガポール共和国		大阪府大阪市旭区	
	番地 大宮一丁目1		番地 大宮一丁目1	
父 母 及 び 養 父 母 の 氏 名 父 母 と の 続 き 柄	父 リム ウヨン 母 タン メイリン		父 星 二郎 母 冬美	
	養父 養母		続き柄 長 男	
(4) 婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	□夫の氏 新本籍(左の欄の氏名がすでに戸籍の事項となっているときは書かなくて可)		□妻の氏 大阪府大阪市旭区大宮一丁目1	
	□死別 □離別		□死別 □離別	
(5) 同居を始めたとき	平成・令和 5 年 12 月		結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください	
(6) 初婚・再婚の別	□初婚 再婚		□初婚 再婚	
(7) 同居を始める前の夫婦のそれぞれの世帯のおもな仕事と	夫 妻 夫 妻 夫 妻		夫 妻 夫 妻 夫 妻	
	夫 妻 夫 妻 夫 妻		夫 妻 夫 妻 夫 妻	
(8) 夫 婦 の 職 業	(国勢調査の年 夫の職業		妻の職業	

死別又は離別がある場合、該当区分に☑を入れ、日本国籍の方は和暦で、外国籍の方は西暦で、その年月日を記入。

【既に同居している方】

本欄に同居開始又は結婚式(挙行済みの場合)の年月のうち、早い方を記入。

【既に結婚式は行ったが、まだ同居していない方】

本欄に結婚式の年月を記入し、その他の欄に「まだ同居していない。」と記入。

【同居・結婚式のどちらも行っていない方】

本欄には記入せず、その他の欄に「まだ結婚式も同居もしていない。」と記入。

令和 7 年 6 月 13 日 シンガポール共和国 の方式により婚姻成立、婚姻登録官 作成の婚姻証書添付。

婚姻後の新本籍を、ハイフン等を使用せず、都道府県名から地番まで正確に記入してください。

【新しい本籍を、婚姻前(現在)の本籍とは異なる場所に設定する方へ】

当館での婚姻届の手続きに先立ち、「新しい本籍の場所が、本籍地として設定できるか」に関して、管轄する市区町村役場にあらかじめ確認してください。

署名欄・押印欄共に、blankのまま当館に持参願います。届出人となる日本国籍の妻になる方に、当館窓口にて署名いただきます。(押印は任意)

届 出 人 署 名
(※押印は任意)

印

印

国勢調査の実施年(令和)にのみ、記入いただきます。詳細は、当館窓口等にてご案内します。

電話番号は、日中に連絡可能なものを記入し、メールアドレスは誤送信防止のため、読み方を補足の上、丁寧に記入してください。

Mobile: +65-XXXX-XXXX

E-mail: g2134q5s8_sample@ne6r7o90

ジーイチキュー アンダーエムエル エヌアールオーゼロ